

### 第3次浜松市子供読書活動推進計画の策定について（素案）

#### 1 背景・目的

グローバル化の進展や情報のデジタル化の急速な発展等により、子供を取り巻く環境は大きく変化している。そのような中、読書は子供たちの豊かな心を育み、生きる力を高める活動として価値が再認識され、さらなる推進が求められている。本計画は、市民の子供の読書活動についての関心と理解を深め、家庭・地域・図書館・学校等の連携による取組をいっそう推進するための指針として策定する。

#### 2 経緯

- ・平成13年「子どもの読書活動の推進に関する法律」施行
- ・平成14年 国が「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」策定
- ・平成19年「浜松市子ども読書活動推進計画（第1次計画）」策定
- ・平成24年「第2次浜松市子ども読書活動推進計画」策定
- ・令和4年「第3次浜松市読書活動推進計画」策定（計画期間：令和4年度～令和13年度）

#### 3 基本的な考え方

- ・子供の読書活動を推進するためには、社会全体で本に親しむ環境を整えていくことが必要。そのために、家庭・地域・図書館・学校等のそれぞれの取組を明確にするとともに、関係団体や機関と連携し、相互に協力しつつ、子供の発達段階に応じて取組を進めていくことが重要。
- ・変化の激しい社会情勢を踏まえ、子供たち一人一人の読書環境の実態に合わせた支援を充実させていくとともに、時代の変化に合わせた読書方法や資料活用等についても、情報を収集しながらより効果的な方法を模索していく。

#### 4 推進計画（案）のポイント

##### （1）発達段階に応じた取組の充実（第3章）

家庭・地域・図書館・学校等の取組内容を発達段階ごとに整理してまとめ、子供の成長を意識したつながりのある活動へと位置付けた。

##### （2）「目指す子供像」の実現に向けた、家庭・地域・図書館・学校等の連携（第4章）

さらなる連携体制の構築に向け、読書活動を推進する担い手が目的を共有し、「目指す子供像」の実現に向けて活動できるよう、取組内容を明確に示した。

##### （3）一人一人の読書環境を支える取組の充実（第4章の4）

浜松市の実態を踏まえ、外国にルーツをもつ子供や、読むことに困難さを抱える子供、そして中山間地など遠隔地に住む子供たちへの支援充実をまとめた。

#### 5 今後の予定

令和3年9月～10月 パブリック・コメント意見募集

令和4年1月 意見募集結果及び市の考え方の公表

令和4年4月 第3次浜松市子供読書活動推進計画施行